

# 名誉町民推戴式。各種功労者表彰式



11月30日、三春交遊館「まほら」において、三春町名誉町民推戴式・三春町各種功労者表彰式が挙行されました。今年度は、7人目の三春町名誉町民に、僧職の傍ら執筆活動や講演活動など多方面にわたる活躍されている玄侑宗久氏が推戴されました。

また、町の発展に貢献された特別功労2名、功労5名、顕彰10名、感謝状2名、まろづくり賞4名、建築賞5件の関係者のみなさんが表彰されました。おめでとございます。

## 名誉町民

### 玄侑宗久さん（御免町） 〔功績〕

僧職の傍ら執筆活動を始め、平成12年にデビュー作「水の舳先」が第124回芥川賞候補となり、平成13年に「中陰の花」で第125回芥川賞を受賞。その後も旺盛な執筆活動を展開し、高い評価を得ている。更に、著書「アブラカサスの祭」は今年映画化されることとなった。

また、各種講演会の講師として全国各地に招かれ、講演をとおし郷土「三春町」の名を全国に知らしめている。



推戴のあいさつを述べる玄侑宗久さん

これらの功績は町の誇りであり、深く尊敬に値するものである。

なお、平成8年10月から平成16年9月までの2期8年間にわたり町教育委員を在任され、町の教育行政の進展にも寄与された。

玄侑さんは、推戴のあいさつのなかで「これからも三春に住み続けていくなかで、この町がひとつのミクロコスモスであってほしい。どんな歯がかけられるように商店が閉じていたりするなかで、人はもっとおせっかいでいいんじゃないか。このあたりにこんなお店があったらどうか、お父さんの仕事を継いでなんとか続けてくれないかとか、みんながおせっかいを言い合える。そんな小さな町ならではの三春町になって、町としての一つの世界を守ってほしいなと思う。この町にいるいうことにプライドがもてるような今後のまろづく



名誉町民を推戴された玄侑宗久さん

## 特別功労表彰

### 嶋原 稔さん（尼ヶ谷） 〔功績〕

平成4年4月から平成16年3月まで12年にわたり町選挙管理委員会委員を在任され、その間、委員長職務代理者を務められた。また、平成7年4月から総務大臣より行政相談委員に委嘱され、現在まで8期14年6月にわたり在任されるなど、町の発展に寄与された。なお、去る10月14日に行政相談委員総務大臣表彰を受けられた。

### 佐久間 藤人さん（青石） 〔功績〕

平成8年5月から平成21年9月まで13年5月にわたり町教育委員を在任され、平成9年10月から2年間は教育委員長として、平成11年10月以降は委員長職務代理者として教育委員会の要として教育行政の進展に尽力された。

## 功労表彰

### 三瓶 幸助さん（大町） 〔功績〕

昭和25年から理容師修行を始め、技術の研鑽に励み、昭和39年に家業の理容店を継承し、理容業に専念してこられた。この間、三春地区の理容業組合の役員を歴任するなど、永年にわたり技術者の養成と理容業界の発展に寄与された。

### 橋本 一雄さん（南成田） 〔功績〕

昭和26年から家業である石材店で石工修行を始め、石工技術の研鑽に励まれた。永年にわたり石材事業に取り組み、技術者の養成と石材事業の発展に寄与された。

### 橋本 武芳さん（北成田） 〔功績〕

昭和27年から突き井戸掘削などの土木技術の修行を始め、技術の研鑽に励み、昭和38年には橋本ポンプ店を創業された。永年にわたり設備事業に取り組み、技術者の養成と上下水道事業の

発展に寄与された。

### 佐藤 盛作さん（一本松） 〔功績〕

昭和27年から石材店で修行を始め、石積み、石加工の研鑽に励み、昭和40年に佐藤組に入社された。永年にわたり土木事業に取り組み、技術者の養成と土木事業の発展に寄与された。

### 鈴木 俊祐さん（中町） 〔功績〕

昭和35年に柔道整復師の国家資格を取得し、昭和36年に鈴木接骨院を開業された。永年にわたり技術の研鑽に励み、後継者の養成と業界の発展に寄与された。



特別功労表彰・功労表彰を受賞されたみなさん